

2020年11月30日
南海電気鉄道株式会社

農福連携！大阪府内の農家支援「今こそ、がんばりませ！ 南海なんばハートフルアグリマルシェ」を開催します。

～12月5日(土) 南海なんば駅イベントスペースで開催～

南海電気鉄道株式会社(社長:遠北 光彦)では、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている大阪府内の生産者や加工品業者の支援の一環として「今こそ、がんばりませ！南海なんばハートフルアグリマルシェ」を、2020年12月5日(土)に開催します。

今回は、障がい者週間(12月3日～9日)にあわせて「農と福祉の連携(農福連携[※])」をテーマに開催。農福連携に取り組む団体が出店し、障がい者が生産に携わった農産物や授産商品を販売します。

また、イベントスペース内では、大阪府の農福連携の取り組みや、南海グループの障がい者雇用促進を目的とした特例子会社「南海ハートフルサービス」の事業活動を紹介するパネルを展示します。



8月にイベントスペースで開催したマルシェの様子

当社では、沿線の第一次産業の維持・復活の支援による活性化、大阪の「食」の観光の復活につながることも、支援を通じた持続可能な社会づくりに貢献するため、今後も各種施策に取り組んでいきます。

詳細は以下のとおりです。

※農福連携とは：障がい者等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取組みのこと。障がい者等の就労の場を生み出すだけでなく、担い手不足や高齢化が進む農業分野において、新たな働き手の確保につながる可能性もあります。大阪府では「ハートフルアグリ」と呼んでいます。

【イベント概要】

名称 今こそ、がんばりませ！南海なんばハートフルアグリマルシェ
開催日時 2020年12月5日(土) 13時～19時
場所 南海なんば駅 2階 イベントスペース
内容 **マルシェ**

おおさかもん

農福連携に取り組んでいる大阪産の生産者・販売業者が、障がい者が生産に携わった農産物や授産商品を販売します。

【出店予定団体】

クボタサンベジファーム、よろしい茸工房、クラウドナイン、いずみエコロジーファーム

パネル展

大阪府の農福連携の取り組みや、南海グループの障がい者雇用促進を目的とした特例子会社「南海ハートフルサービス」の事業活動について、パネルで紹介します。展示パネルは、近畿大学文芸学部文化デザイン学科(森口ゼミ、梅原ゼミ)の学生が制作します。

主催 南海電気鉄道株式会社
協力 大阪府

南海グループでは、SDGsへの取り組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGsの目標アイコン」を明示しています。今回ご案内の取組みは、8番、12番、15番、17番につながるものです。

